

まちかど☆ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さんの地域
の話題を中心にお届けします。

お便りや出来事を広報広聴課51
-0123内線2822へお寄せください。

市長への 手紙から

私たちジュニアリーダーは、それぞれの地域で社会教育活動を行っています。青少年の船は、ふだんの力を發揮できる最高のチャンスです。優先的に参加させていただけませんか。

市長への手紙

私は、ジュニアリーダースクラブの会員で小中学生の指導に当たっています。

ところで、ことしも青少年の船

は申し込みが多く、私たちも大勢応募しましたが三分の二以上は落選しました。

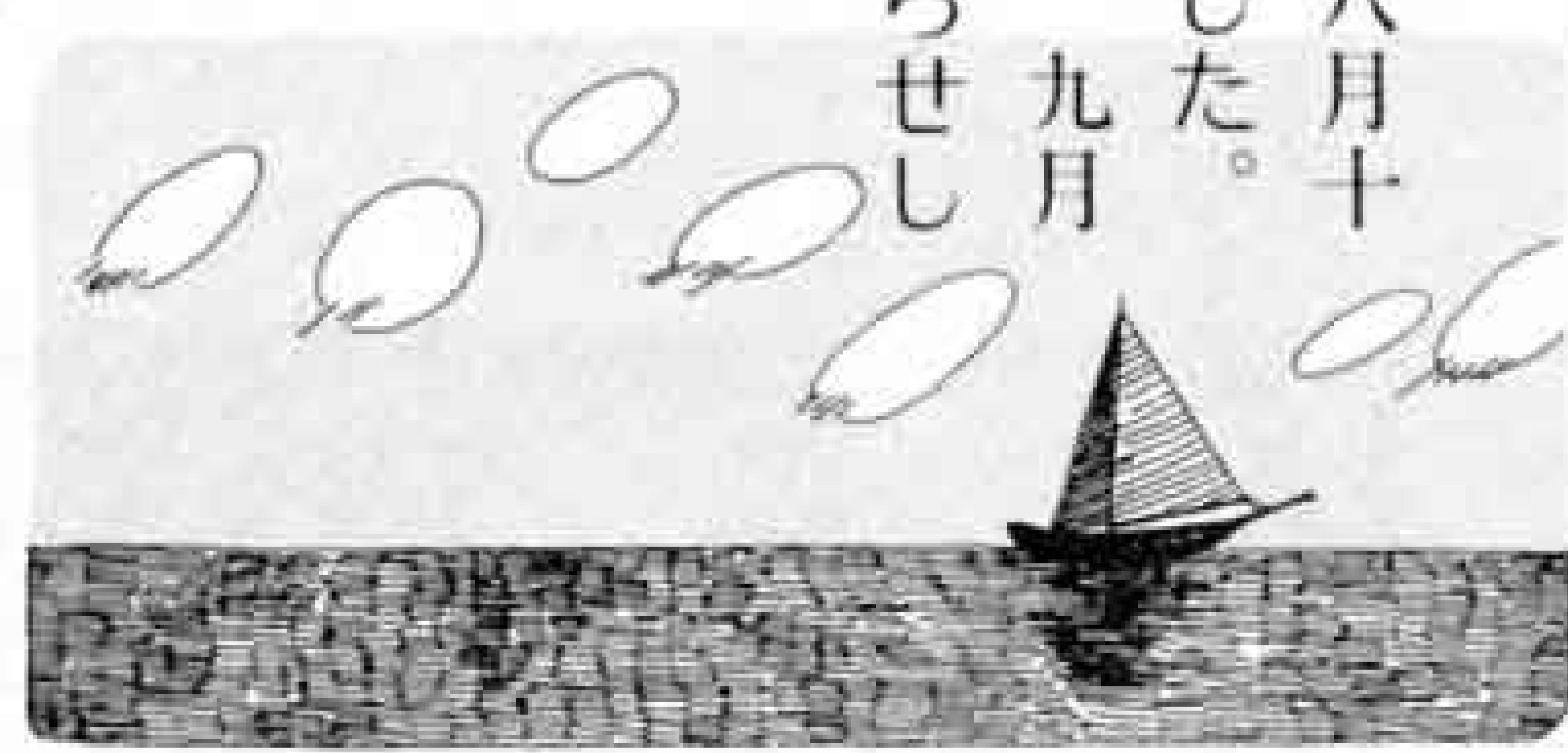
青少年の船は、青春祭りやレクリエーションの場で、

私たちのふだんの力を十分に發揮できる最高のチャンスです。私たちの何人かが、必ず参加できる権利をいただけませんか。

また、私たちが見つけた富士市の良い点、悪い点を、直接市長に聞いてほしいのです。コミュニケーションの場もつくってください。

青少年の船は、八月十
七日に帰港しました。

楽しい思い出を、九月
二十日号でお知らせし
ます。



青少年の船は、八月十
七日に帰港しました。
楽しい思い出を、九月
二十日号でお知らせし
ます。

青少年の船は、八月十
七日に帰港しました。
楽しい思い出を、九月
二十日号でお知らせし
ます。

私たちジュニアリーダーは、それぞれの地域で社会教育活動を行っています。青少年の船は、ふだんの力を發揮できる最高のチャンスです。優先的に参加させていただけませんか。



佐野香苗さん

青少年の船の参加 優先権をください。

優先権は無理ですが 話し合いの場は持ちましょう

市長の答え

青少年の船に、一千二百四十四人の申し込みがありました。中学生の定員三百五十人に対して九百二十五人、高校生は九十人にに対し二百六十三人。全体では二・六倍でした。「昨年抽選に漏れた人に配慮を」と言う意見もあったのですが、公平に抽選を行いました。

青少年の船は、「参加を希望する青少年は、すべて公平な権利がある」の原則で行っています。ですから、特定の団体や個人の優先権は考えていません。どうぞ、ご理解ください。

次に、「ジュニアリーダーとミニケーションの場を」との提案ですが、私も喜んで皆さんと話し合う機会を持ちたいと考えています。青少年の健全育成は私の重要な課題であり、皆さんものの見方、考え方を知りたいと思いま

わいわい広場 ふれあいクッキング

楽しい夏休みのひととき、お父さんと一緒に料理に挑戦しよう、をテーマに「父と子のふれあいクリング」が保健婦人センターで行われました。参加した親子は八組。ほとんどのお父さんは「女房に行つてこい」と言われ、参加したそうです。でも、いざ料理を始めると曰は真剣。家では威厳のあるパパも、今回ばかりは勝手が違います。子供に「もう少しと細く切つてよ!」なんて怒られたりして。親子で仲よく、そしていつもとは違った親子のふれあいをしました。



当日のメニュー



MENU

- メイン料理
- ベーコンエッグ
- パンケーキ
- コーンスープ
- デザート
- すいかパンチ(残念ながら、時間の都合で係の人につくつてもらいました)

この料理を、それぞれユーハーに盛りつけました。

